

平成 30 年度第 3 回監査委員会 議事録

開催日時:平成 31 年 2 月 22 日(金)13 時 30 分~15 時

場 所:大学病院本館 4 階 第一会議室

出席者(監査委員)上原委員長、小林委員、中尾委員

(病院側)北川病院長、大坪副院長、安田室長、山田副室長、瀬上専任医、根津事務部長、清水参与、内川主幹、角田主幹、阿部係長、水戸係長、北原主査

(進行)(事務部管理課)石上課員

(議事)

(1) 特定案件に対するヒアリング

医療安全対策委員会議事要旨に記載された医療安全に関する具体的事案のうち、監査委員が選択した事案について、関係者からのヒアリングを行った。

今回は、平成 30 年度第 5 回から第 9 回の医療安全対策委員会から対象事案を選択した。

(病院側より)

・ 選択された事案についての詳細な状況、問題点の抽出、整理、今後に向けての対策等の説明がなされた。

(監査委員より)

- ・ 質問に対して十分な検討と準備がなされていた。また、対策も熟考されており、ヒアリングをすることで病院が医療安全に関する事案に適切に対応していることが確認できた。
- ・ 医療機器は経年による劣化を伴うもので、メーカーが提供する注意情報を適切に収集し、医療者に最新の情報を伝達してもらいたい。
- ・ 医療現場には多様な医療機器が導入されており、ヒューマンエラーを回避する仕組みが備えられていることから、適切な運用とローカルルールの改善に努めてもらいたい。
- ・ 特定機能病院では、ハイリスクな症例を複数診療科が連携して治療する体制があるが、インフォームドコンセントを十分に行い、患者が治療方法の選択に関与する機会が適切にとられる環境整備に努めてもらいたい。

(2) 医療安全に関する各種委員会の活動状況について

平成 30 年 9 月から 12 月にかけて開催された医療安全に関する各種委員会について、陪席した委員から以下のような報告があった。委員の陪席した委員会は次のとおり。

- ・ 医療機器安全管理委員会(平成 30 年 11 月 28 日(水))
医療機器の定期点検について報告がなされ、確実に委員会で把握されている。それによって、点検が遅れている医療機器が少なからずあるということを認識したので、すみやかに点検を行い、終了していただくようお願いしたい。特定機能病院としての定期的な職員への研修状況では、未受講者の把握や、受講者に対してどのような方策が良いのか、ということが検討されていた。日頃から職員に対して医療安全についての意識付けがなされているとことが分かった委員会であった。

- ・ 医療安全対策委員会(平成 30 年 12 月 12 日(水))
多種多様な医療安全に関する話合いがなされていた。特に医療機器の取扱い、操作についての質疑がなされていた。医療安全に関する情報共有の方法についても積極的な議論がなされていると分かったので、今後も宜しく願いたい。

(病院側より)

- ・ 病院の建て替えが進む中、一つの事故が大変なことになる。当院のシステム面で、かなり運が良かったという事例も認められている。より一層気を付けてやっていくので第三者の目として宜しく願いたい。

(3) その他

- ・ 次回の予定について
平成 31 年 4 月に開催する。日程は別途調整の上、通知する。